

【付録①：団体の課題、スポーツボランティアに関する意見・要望（自由記述）】

「成長型」

- ・ 会員の知識・スキルアップ
- ・ 高齢化、世代交代、リーダー養成、会員増などの課題がある。
- ・ スポーツボランティアの組織化を目指しているが進んでいない。中核となる人、場所が見いだせない。
- ・ メンバー（ボランティア登録者）一人一人のスポーツに対する関心の温度差と、ボランティアと奉仕の区別がついていないこと。
- ・ 現登録者 253 人は、個々に目標を持ちスポーツボランティア活動を行っているが、団体・組織としての目標を認識して達成することとはギャップがある。
- ・ 理想的なスポーツボランティア活動へのアプローチのために、スポーツボランティアをアルバイト的に活用している団体や主催者のまとめ役の方々に、本質的なスポーツボランティアのあり方を再度認識して欲しい。日本のスポーツボランティアの質を向上させたい。
- ・ スポーツボランティア団体という言葉に戸惑いがある。ボランティアという言葉からは、無償ボランティアをイメージするが、当会では NPO として運営していて無償では永く続かないと感じているので、ほとんどが有償ボランティアで活動している。指導者においても、スポーツの発展を考える上で無償ではいけないと思っている。ボランティアということばの定義を示していただけるとありがたい。
- ・ 海外の大学から日本の大会の運営等を研修させてほしいという依頼があるが、事務所を持たない団体なので受け入れる資金もマニュアルもなく、応えてあげられない状況にあること。
- ・ 北海道では「スポーツボランティア」という考え方が近年までなかなか浸透していなかったが、「北海道日本ハムファイターズ優勝パレード」や「北海道マラソン」等の注目度の高いイベントで、その活躍が繰り返し報道され、ようやく一般に認知されつつある。今後の当会での課題としては、養成したスポーツボランティアの活動機会の拡大を目指し、主催イベントだけでなく、道内他団体への周知活動、さらにはスポーツイベント以外でのボランティアの有効な活用などがあげられる。
- ・ 現在、マラソン大会を中心に年間に 8 大会ほどのスポーツイベントをボランティア登録者に紹介している。今後、地方自治体・スポーツ団体との協働による新規スポーツイベントの開催を準備中であるが、まだまだ紹介できるイベント数が少なく、意欲ある方のニーズを満たしきれていない。他のボランティア団体との連携・情報共有をより深めていける枠組み作りを期待したい。

- ・ 当会は直接スポーツ現場には参加することが少ない団体であるが、スポーツを側面的にささえる活動もこれからは必要になると考えている。

「維持型」

- ・ 組織運営基盤の強化（人・拠点・資金等）と社会的認知の向上。
- ・ 新たなスポーツボランティア人材の養成・確保。
- ・ ボランティア登録者については、養成研修会の認定書を発行しているのみである。情報発信の行い方によって参加者のモチベーションは違ってくると感じている。
- ・ 2011年度は3.11の東日本大震災で施設は壊れたため、ほとんど活動ができなかった。メンバーの中には家族を失い、家や会社をなくした人もいた。メンバー自身もケガをしたりと皆大変な1年だった。組織の継続が危ぶまれている。

「成熟衰退型」

- ・ 会員への情報伝達が大変（メールを持たない人多い）である。
- ・ ホームページの活用がうまくいっていない。
- ・ 子ども達を集める手段（イベントを自主活動する場合）への反応が少ない。
- ・ 会員の中で物（金品）がでないと来ない者がいる。本来の意味を理解していない。
- ・ 自主開催のイベントで、スタッフがいない事が大きな課題である。
- ・ 新規会員の獲得。
- ・ ボランティアの質の向上。
- ・ スポーツボランティアに対する一般県民の認知度を高める必要がある。

スポーツボランティア団体の活動に関する調査

調査実施主体：笹川スポーツ財団
神戸大学大学院人間発達環境学研究科
教授 山口 泰雄

本調査は、スポーツボランティア団体を対象に調査し、今後のスポーツボランティア団体の組織運営と組織基盤の強化に役立てることを目的としています。調査は統計的に処理し、個人情報等が漏れることは一切ございません。調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

団体名： _____

連絡先：TEL (_____) - _____ / FAX (_____) - _____

メールアドレス： _____ @ _____

回答者御氏名： _____ (役職 _____)

問1. 貴団体において、スポーツボランティアに関連する活動を開始した年をお書きください。

西暦 (_____) 年

問2. 貴団体は法人格を取得されていますか？ 下記のうちあてはまるものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。

1. 取得している ⇒ 取得されたのはいつですか？西暦 (_____) 年 2. 取得していない

問3. 貴団体は総会（財団法人の場合は理事会）を開催していますか？ また収支決算書はありますか？ それぞれ、下記のうちあてはまるものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。

(1) 団体の総会（理事会）： 1. 定期的で開催する 2. 不定期だが開催する 3. 開催していない
(2) 収支決算書 : 1. ある 2. ない

問4. 貴団体におけるスポーツボランティアの登録者（会員を含む）は、現在、合計で何人いますか？

合計 (_____) 人

問5. 貴団体におけるスポーツボランティアの登録者の男女比は、おおよそ何%くらいでしょうか？

男性 : 女性 = (_____) % : (_____) %

問6. 貴団体における登録者の年代の特徴で、下記のうち最も近いと思われるものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。

1. 高齢者層(65歳以上)が多い 2. 中年者層(45~64歳)が多い 3. 壮年層(25~44歳)が多い
4. 各年代まんべんなくいる 5. その他 (_____)

問7. 貴団体において、登録者向けの講習等を実施していますか？また、実施している場合は、昨年度中に何回実施しましたか？

1. 実施している → 昨年度中に何回実施しましたか？（ ）回 2. 実施していない

問8. 貴団体における昨年度のスポーツボランティア関連の収支決算額について、下記の空欄に記入してください。

＜ 収 入 ＞ (単位：千円)		＜ 支 出 ＞ (単位：千円)	
会費（賛助会費含む）収入	千円	事業費	千円
事業収入	千円	管理費	千円
補助・助成金	千円	人件費	千円
寄付金	千円	その他	千円
行政からの委託金	千円	総 額	千円
その他	千円		
総 額	千円		

問9. 貴団体におけるスポーツボランティアの活動内容（派遣や紹介も含みます）として、下記のうちあてはまるものをすべて選んで、番号を○で囲んでください。あてはまるものがない場合は、「8. その他」に具体的に記入してください。

1. イベント・大会の運営補助	2. イベント・大会の指導者・審判
3. スポーツ施設の管理補助	4. スポーツボランティア募集情報の発信
5. ボランティア講習会の開催	6. クラブ等の指導者・審判
7. クラブ等のスポーツ組織の運営補助	
8. その他	（具体的に

問10. 貴団体が昨年度、実際に活動（スポーツボランティアに限る）した日数は、合計で何日でしたか？

合 計（ ）日

問11. 貴団体において、登録者に向けての活動内容の通知はどのような通知の方法や通知物を使用していますか？下記のうちあてはまるものをすべて選んで、番号を○で囲んでください。

1. 郵便（メール便含む）	2. 電話	3. F A X	4. 電子メール	5. ホームページ
6. 定例集会	7. 口コミ	8. 団体の機関紙	9. 団体事務所における掲示	
10. スポーツイベント時の情報誌	11. 行政の広報紙			
12. 行政・自治会等の掲示板	13. その他（			

問 12. 貴団体や派遣先において、登録者の活動参加を促進するための目的とし、活動に伴うインセンティブ（物品や行事の特典）がありますか？下記のうちあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | | | |
|------------------|---------------|-----------------|----------|
| 1. スタッフウェア | 2. スタッフキャップ | 3. 弁当・食事 | 4. 慰労会 |
| 5. アスリートとの懇親会 | 6. スポーツ観戦チケット | 7. 金券（商品券、回数券等） | |
| 8. 現金（交通費、食事代程度） | 9. その他（ | | 10. 特になし |

問 13. あなたが所属する団体の設立年から現在に至るまでの「活動の活発度」について、下記の図 1 と図 2 の記入例を参考にし、“図 3. あなたが所属する団体の活発度”に手書きで記してください。なお、「活動の活発度」については、活動回数や登録者数、団体の運営状態など、総合的に判断して記入してください。また、図の中の（ ）に設立年と、設立時と中間時期、現在の登録者数を記入してください。

図 1. 記入例①

（設立後、活動が活発になり、次第に停滞していった状態）

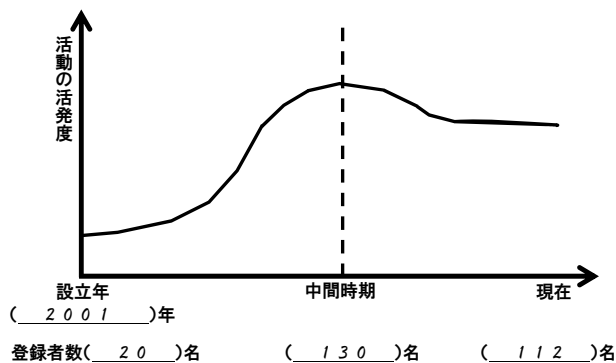


図 2. 記入例②

（設立時は活発な活動だったが、徐々に衰退していった状態）

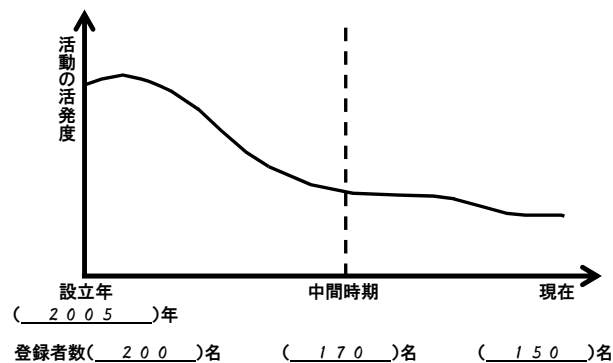
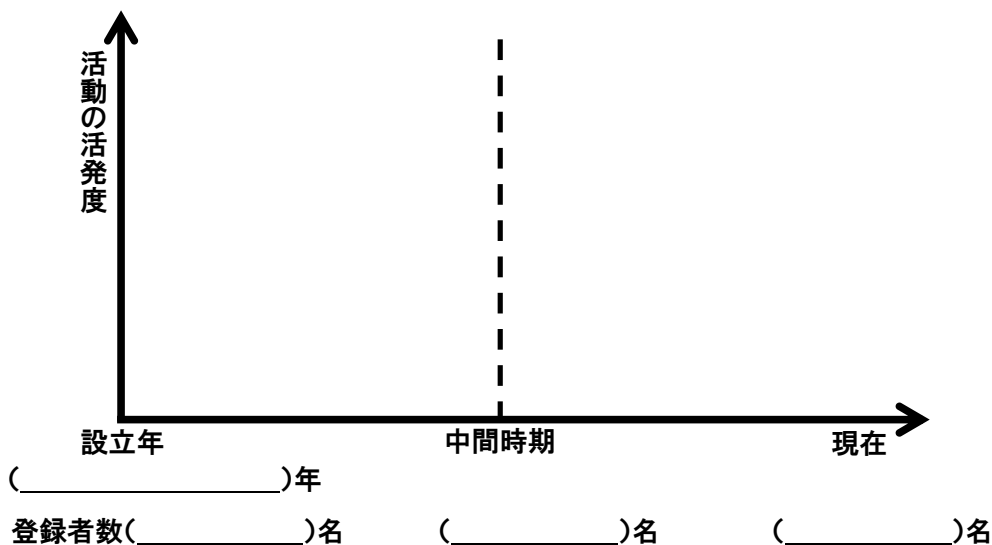


図 3. 現在までの貴団体の活発度



補問 1. “図 3. 現在までの貴団体の活発度”において、特に活発になったり衰退したりした要因があればご記入ください。

[]

補問2. 現在までで、貴団体の登録者数が最も多かった時期はいつですか？下記のうちあてはまるものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。

1. 設立年	2. 現在	3. 設立から (_____) 年目
--------	-------	----------------------

補問3. 現在までで、貴団体の活動が最も盛んだった時期はいつですか？下記のうちあてはまるものを1つ選んで、番号を○で囲んでください。

1. 設立年	2. 現在	3. 設立から (_____) 年目
--------	-------	----------------------

問14. あなたは、次の方々との程度の頻度でおつきあい（電話・メールでの連絡も含む）をされていますか？下記のすべての項目について、あてはまるものを1つ選び、○で囲んでください。

	年に1日以下	年に2日以上 月1日以下	月2日以上 週1日以下	週2日以上
1. 貴団体の登録者（会員含む）	1	2	3	4
2. 他のスポーツボランティア団体の関係者	1	2	3	4
3. 貴団体所在地の行政担当職員	1	2	3	4
4. 貴団体所在地の地域におけるスポーツ団体の関係者 （体育協会、スポーツ振興財団、体育振興会等）	1	2	3	4
5. 貴団体所在地のスポーツ以外の地域団体の関係者 （自治会、町内会、PTA、青年団等）	1	2	3	4
6. 貴団体所在地の近隣の住民	1	2	3	4
7. 友人・知人	1	2	3	4
8. 親類・親戚（家族以外の）	1	2	3	4

問15. 現在の貴団体における課題、あるいはスポーツボランティアに関するご意見・ご要望があればお書きください。

以上で質問は終了です。再度記入漏れがないかご確認ください。

なお、ご確認いただきましたら、お手数ですが 2012年1月25日（水）までに同封の返信用封筒でご返送願います。

ご協力いただきまして、心より感謝申し上げます。
貴団体の今後のご活躍をお祈りいたします。

【付録③:スポーツボランティア関連団体:回答団体一覧】

No	都道府県	団体名
1	北海道	財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団
2	宮城県	グランディ21ボランティア
3		市民スポーツボランティアSV2004
4	福島県	NPO法人 うつくしまスポーツルーターズ
5	埼玉県	埼玉県スポーツボランティア(財埼玉県体育協会内)
6	千葉県	NPO法人 スマイルクラブ
7		NPO法人 成田空港ボランティア・スカイレッツ
8	東京都	NPO法人 ジャパン・スポーツ・ボランティアネッツ(J.S.V nets)
9		NPO法人 スペシャルオリンピックス日本
10		公益財団法人 東京都障害者スポーツ協会
11		NPO法人 日本スポーツボランティア・アソシエーション(NSVA)
12		公益財団法人 港区スポーツふれあい文化健康財団
13	富山県	とやまスポーツ情報ネットワーク(財富山県体育協会 富山県体育センター内)
14	石川県	財団法人 石川県体育協会
15	愛知県	愛知県広域スポーツセンター
16		名古屋市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課
17	三重県	三重県障害者スポーツ指導者協議会
18	京都府	公益財団法人 京都市障害者スポーツ協会
19	大阪府	堺市ボランティアスポーツ指導者会(堺市文化観光局スポーツ部)
20		スポーツ&ボランティア☆大阪(スポ・ボラ大阪)
21		モッピークラブ(大阪府府民文化部都市魅力創造局生涯スポーツ振興課)
22	奈良県	奈良県障害者スポーツ協会
23	岡山県	財団法人 岡山県体育協会
24	広島県	公益財団法人 広島市スポーツ協会スポーツ・サポート・センター
25	山口県	一般社団法人 山口県障害者スポーツ協会
26		山口県教育委員会
27	愛媛県	財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団
28	福岡県	北九州市障害者スポーツボランティアの会(Sket)
29		財団法人 福岡市体育協会
30	佐賀県	佐賀県スポーツボランティアバンク(佐賀県文化・スポーツ部スポーツ課)
31	熊本県	火の国広域スポーツセンター
32	大分県	大分国際車いすマラソン通訳ボランティア『Can-do』
33	宮崎県	宮崎県スポーツボランティアバンク(みやざき広域スポーツセンター)